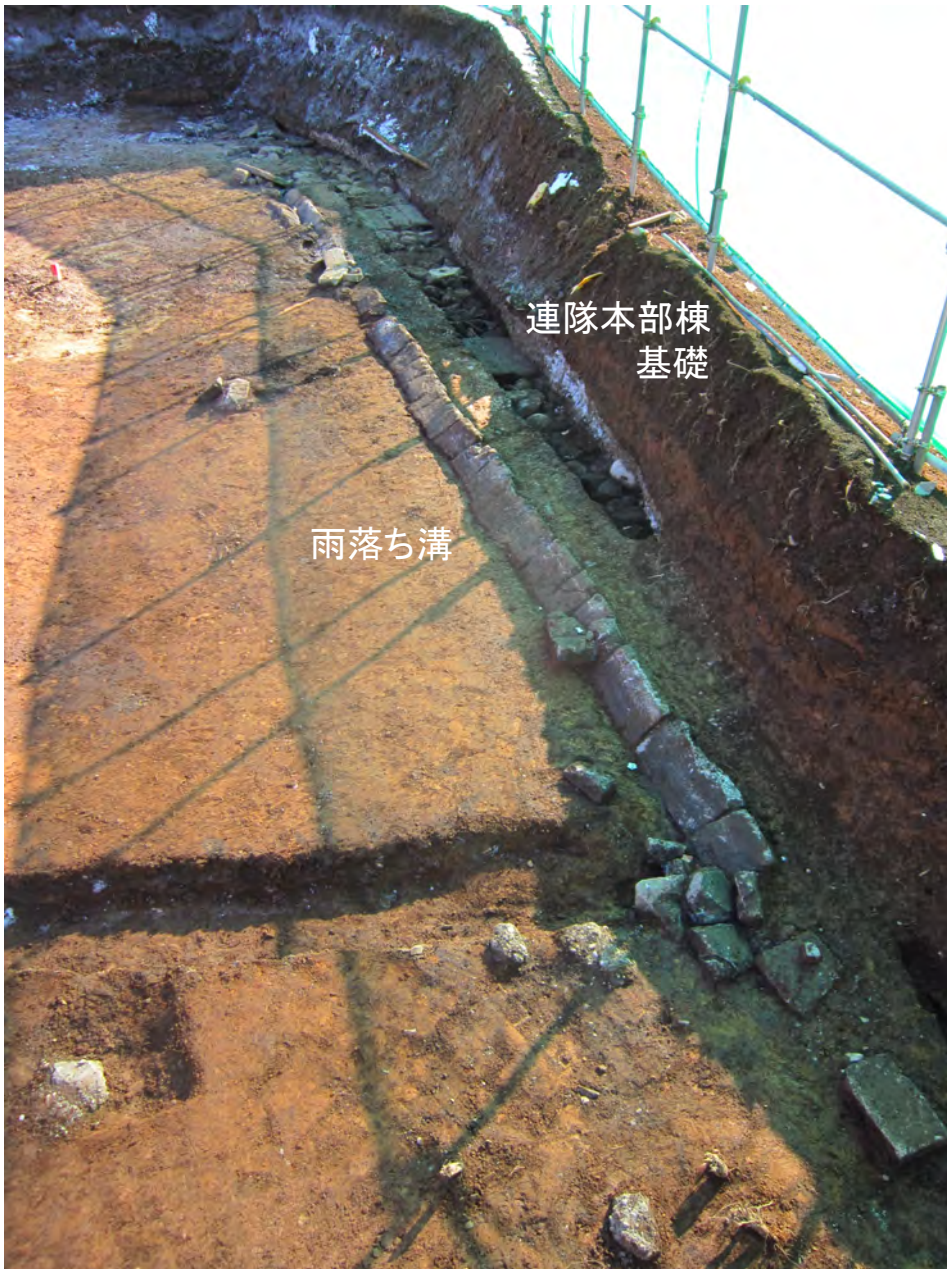


## 連隊本部棟と雨落ち溝



調査区の西端に連隊本部棟の基礎とそれに平行する雨落ち溝が検出されました。

連隊本部棟は全長約50mですが、その内の約20m分の基礎が検出されています。

基礎は、柱が立つ位置に長さ80×幅25cmの短冊形の石を4枚並べ、壁が立つ位置には不整形の石を詰めています。

さらにその上に厚さ約30cmのコンクリートの布基礎を敷いています。

雨落ち溝は長さ60×幅25cm、厚さ10cmの長方形の石を2枚V字に敷いたものです。

連隊本部棟基礎と雨落ち溝



連隊本部棟基礎接写

柱位置（短冊形の石を4枚並べた部分）と壁位置（不整形の石を詰めた部分）の基礎です。



雨落ち溝接写

雨落ち溝がV字の状態に残っているのは一部分しかありませんでした。